

飲食料品の消費税率引下げに関する緊急アンケート調査結果

(一社) 日本フードサービス協会

【アンケート調査について】

○JFでは、正会員企業410社に対して、令和9年4月に食料品の消費税率引き下げが実施された場合のお客様の行動変化の見通しについて、アンケート調査を実施しました。調査結果は、本年9月28日～10月7日の回答199社を集計したものです。

【調査結果の総括】

○食料品の消費税率引き下げの影響について、全回答199社中、115社(57.8%)が令和9年4月時のお客様の減少を見込んでいます。このうち、「10%程度減少」と「15%以上減少」の合計は73社と、3分の1以上が1割程度以上の大きな減少を予想しています。

○減少を見込む115社のうち、税率引き下げ前の状況に戻るまでに、「6か月程度」「1年程度」「2年程度」かかると答えた企業は76社(66.1%)と、影響の長期化が懸念されています。

○消費税率引き下げについて、外食の最大の懸念は、税率差の拡大によるお客様の店内飲食離れです。

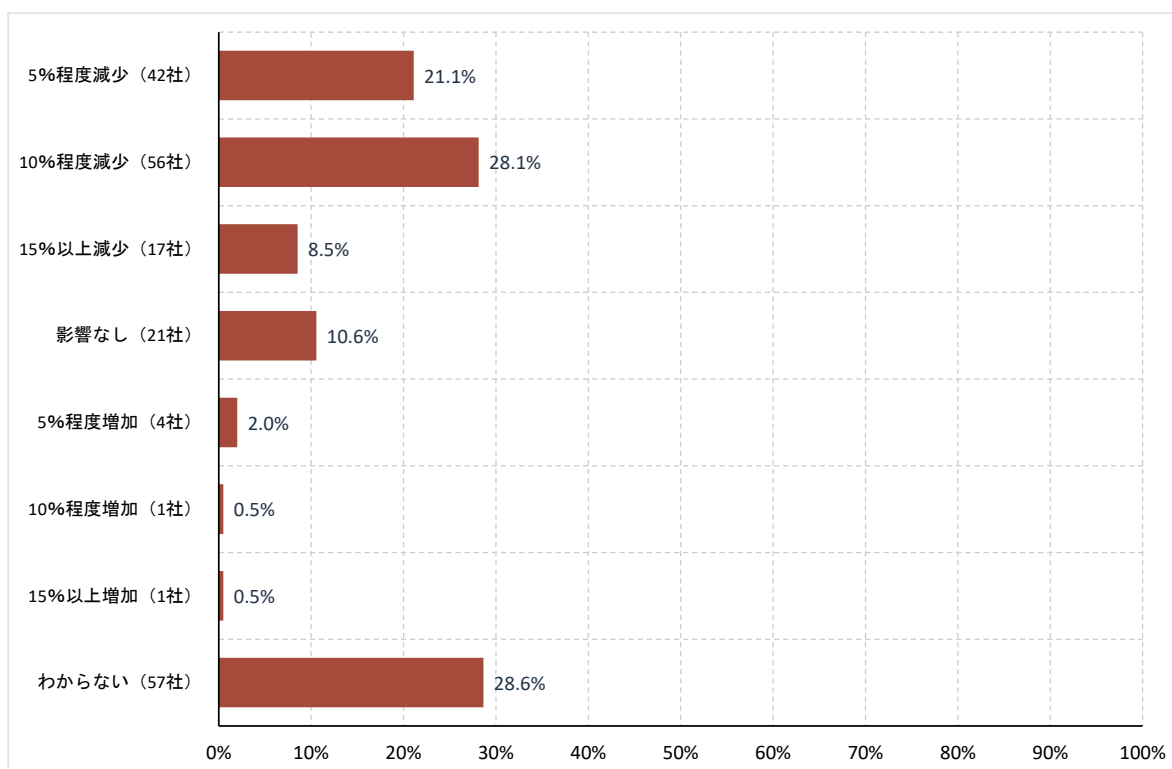
1. 外食全体への影響：（１）客数の見通し

○税率引き下げ実施直後の2027年4月にお客様の来店が減ると見込む企業は115社（57.8%）に上ります。

○その内訳は、5%程度の減少42社、10%程度の減少が56社、15%以上の減少が17社。10%程度以上の大きな減少を見込む企業数は73社（36.7%）となっています。

○「影響なし」は21社、増加を見込む企業は6社。「わからない」は57社で、4社に1社以上が影響を見通せずにいます。

回答数：199社



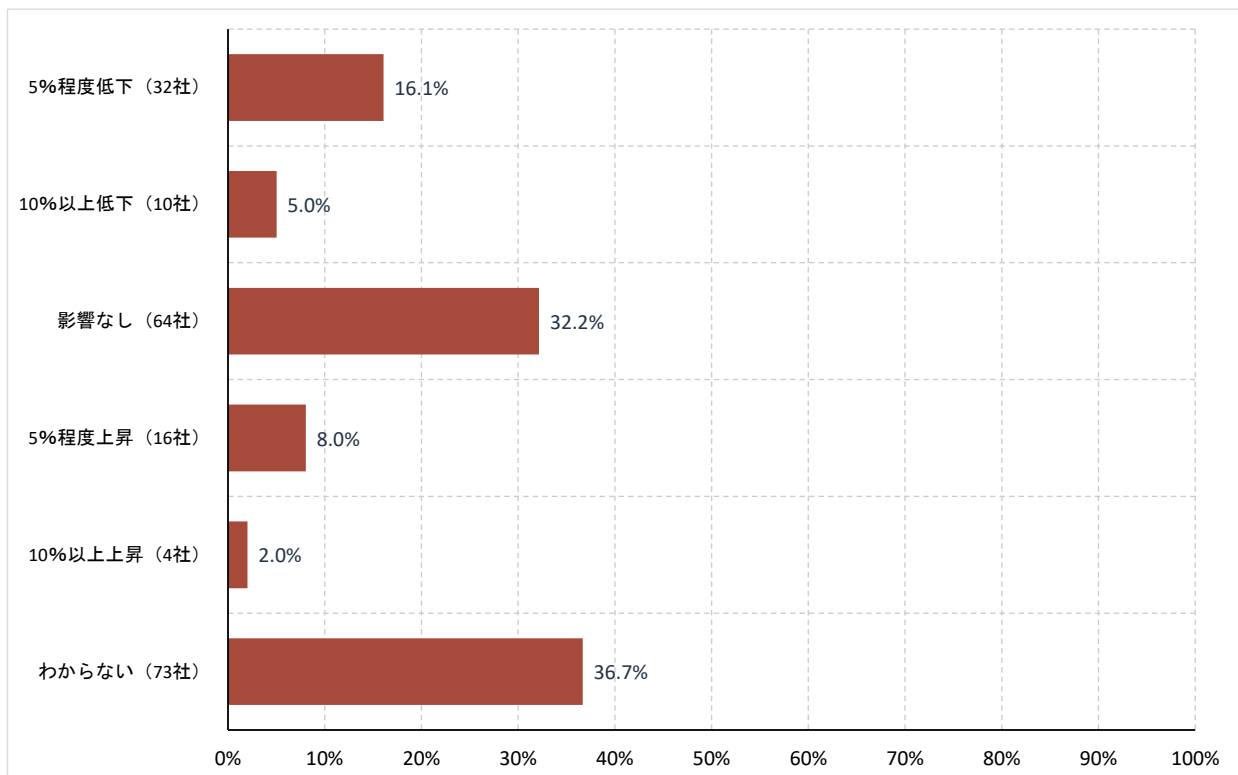
分類	社数	分母	割合
5%程度減少	42	199	21.1%
10%程度減少	56	199	28.1%
15%以上減少	17	199	8.5%
影響なし	21	199	10.6%
5%程度増加	4	199	2.0%
10%程度増加	1	199	0.5%
15%以上増加	1	199	0.5%
わからない	57	199	28.6%

1. 外食全体への影響：(2) 税抜き客単価の見通し

○税抜きの客単価が下がると見込む企業は42社(21.1%)、「影響なし」は64社(32.2%)で最多で、「わからない」は73社(36.7%)、上昇を見込む企業は20社(10.0%)。

○なお、客数・客単価とも低下すると見通す企業は39社(19.6%)。

回答数：199社



分類	社数	分母	割合
5%程度低下	32	199	16.1%
10%以上低下	10	199	5.0%
影響なし	64	199	32.2%
5%程度上昇	16	199	8.0%
10%以上上昇	4	199	2.0%
わからない	73	199	36.7%

1. 外食全体への影響：(3) 客数×税抜き客単価

客数・客単価の両方低下：39社(19.6%)

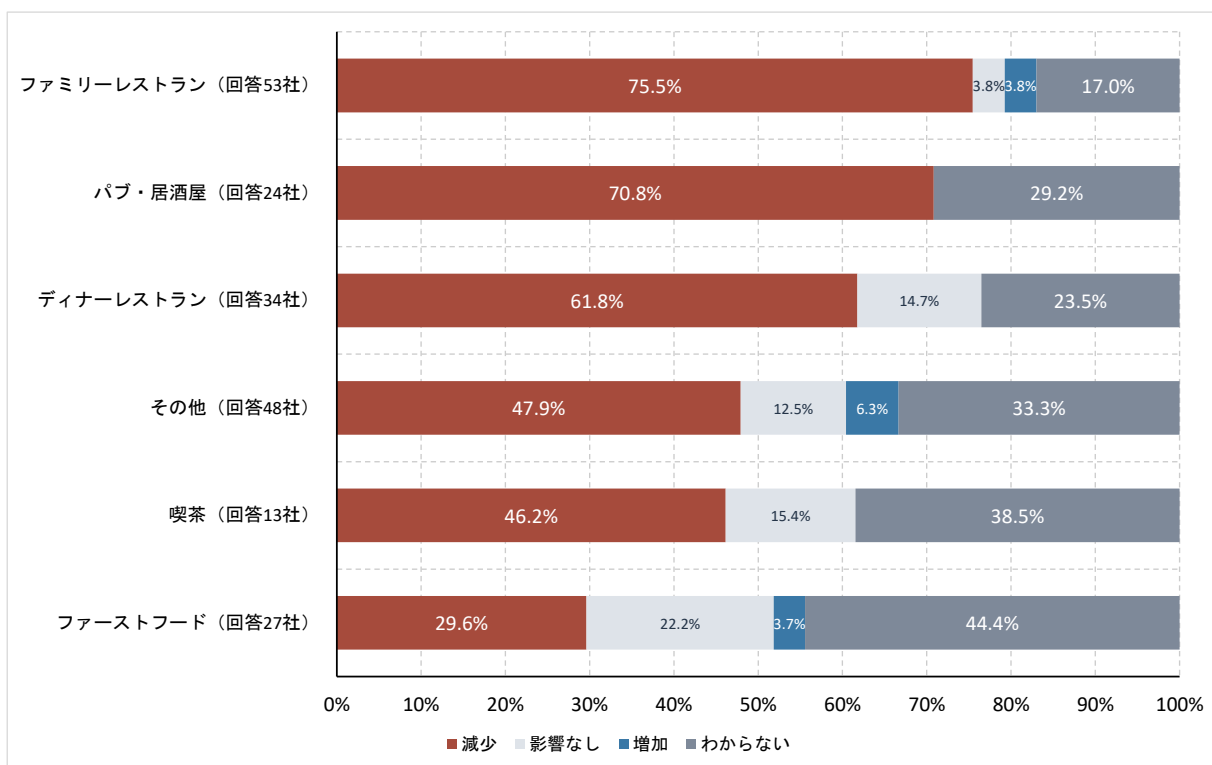
2. 業態別への影響：客数の見通し

○お客様離れを見込む割合は、ファミリーレストランが53社中40社(75.5%)で最も高くなっています。パブ・居酒屋は24社中17社(70.8%)で、いずれも7割を超えます。

○ディナーレストランは34社中21社(61.8%)。「その他」業態は48社中23社(47.9%)、喫茶は13社中6社(46.2%)、ファーストフードは27社中8社(29.6%)が減少を予測しています。

○ただし、ファーストフードは12社(44.4%)、喫茶は5社(38.5%)が「わからない」と回答しています。

回答数：199社



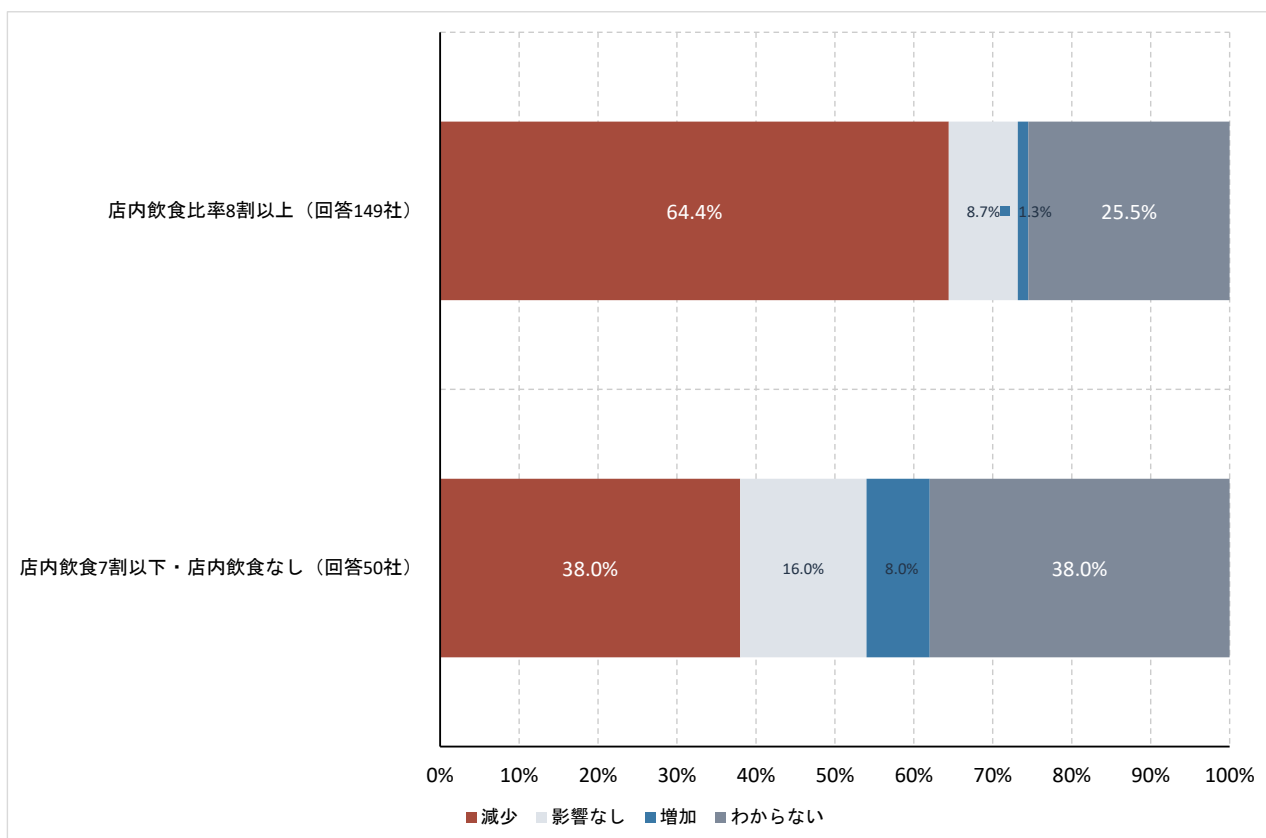
分類	回答数	減少	影響なし	増加	わからない
ファミリーレストラン	53	75.5% (40社)	3.8% (2社)	3.8% (2社)	17.0% (9社)
パブ・居酒屋	24	70.8% (17社)	0.0% (0社)	0.0% (0社)	29.2% (7社)
ディナーレストラン	34	61.8% (21社)	14.7% (5社)	0.0% (0社)	23.5% (8社)
その他	48	47.9% (23社)	12.5% (6社)	6.3% (3社)	33.3% (16社)
喫茶	13	46.2% (6社)	15.4% (2社)	0.0% (0社)	38.5% (5社)
ファーストフード	27	29.6% (8社)	22.2% (6社)	3.7% (1社)	44.4% (12社)

3. 店内飲食比率による影響：客数の見通し

○主力業態の売り上げに占める店内飲食の割合が8割以上の企業では、149社中96社（64.4%）が客数減を見込んでいます。他方、店内飲食なしを含む、店内飲食7割以下の企業では、50社中19社（38.0%）と見込んでいます。

○店内飲食中心の企業でお客様離れの懸念が強くなっています。

回答数：199社

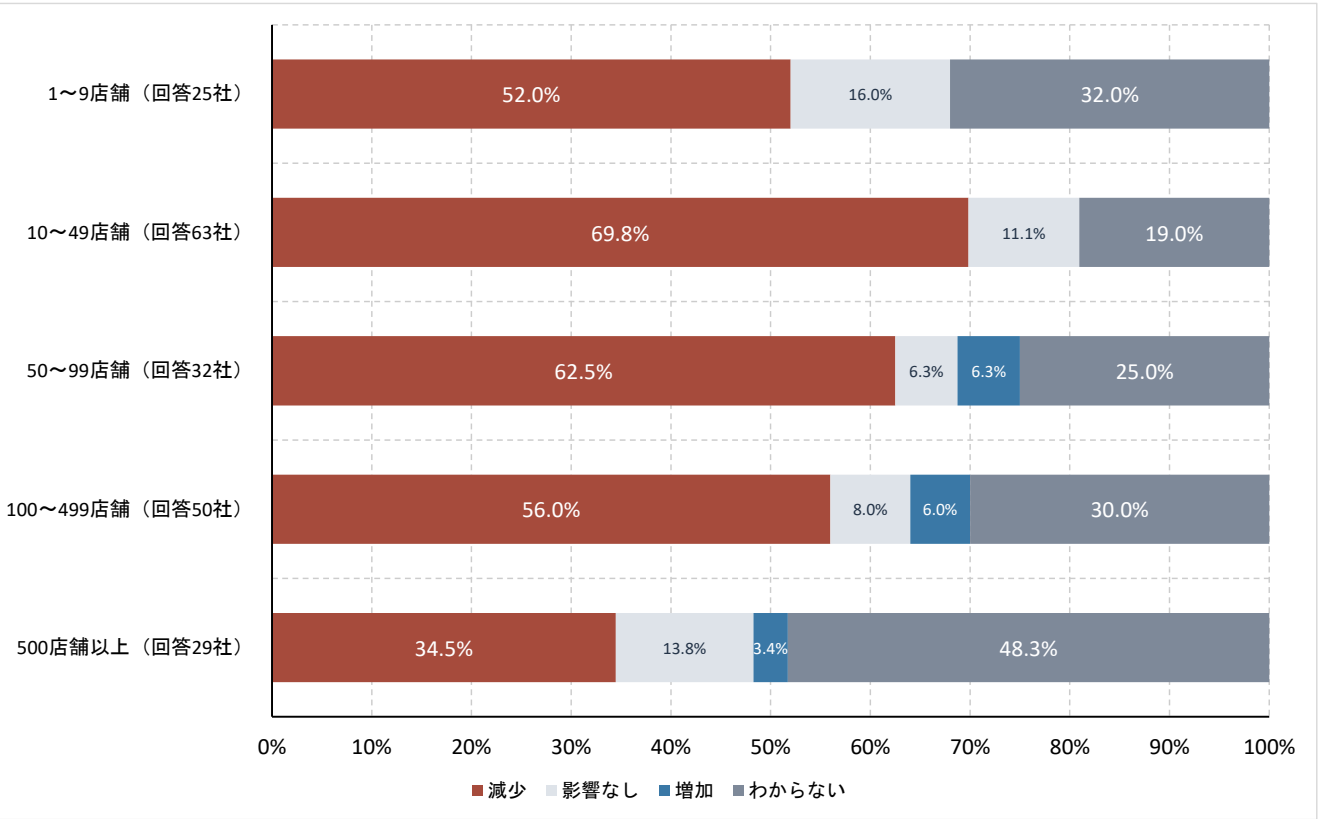


分類	回答数	減少	影響なし	増加	わからない
店内飲食比率8割以上	149	64.4%（96社）	8.7%（13社）	1.3%（2社）	25.5%（38社）
店内飲食7割以下・店内飲食なし	50	38.0%（19社）	16.0%（8社）	8.0%（4社）	38.0%（19社）

4. 店舗数規模別の影響：客数の見通し

○国内店舗数別に、お客様離れの見通しの割合をみると、1～9店舗は25社中13社（52.0%）、10～49店舗は63社中44社（69.8%）、50～99店舗は32社中20社（62.5%）となっています。
○100～499店舗では50社中28社（56.0%）でした。
○10～49店舗の企業で懸念が最も強く、一方、500店舗以上では14社（48.3%）が「分からない」との回答でした。

回答数：199社



分類	回答数	減少	影響なし	増加	わからない
1～9店舗	25	52.0%（13社）	16.0%（4社）	0.0%（0社）	32.0%（8社）
10～49店舗	63	69.8%（44社）	11.1%（7社）	0.0%（0社）	19.0%（12社）
50～99店舗	32	62.5%（20社）	6.3%（2社）	6.3%（2社）	25.0%（8社）
100～499店舗	50	56.0%（28社）	8.0%（4社）	6.0%（3社）	30.0%（15社）
500店舗以上	29	34.5%（10社）	13.8%（4社）	3.4%（1社）	48.3%（14社）